

のら猫による近隣トラブルを防ぐために

動物愛護及び管理に関する法律(理念)
人と動物との調和のとれた共生社会の実現のために…

のら猫への関わり方によっては、地域の生活環境に重大な影響をもたらし、近隣トラブルが生じてしまいます。のら猫の世話をする際は、次のことを配慮をお願いします。

見守りましょう

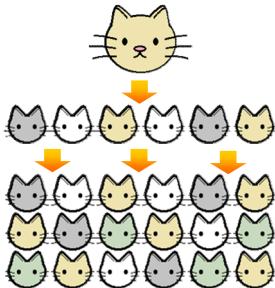
餌を与えて放置すると、
カラスやネズミなどが
集まってしまいます

- * 決まった時間に決まった猫に
- * 自宅または許可を得た場所で
- * 食べ終わるまで見守り、すぐに片付け
- * 置き餌はしない
- * 新顔の猫がいないかチェック



不幸な猫を増やさないために

- * 餌を与えている猫には、不妊・去勢手術をしましょう
- * 手術した猫は、目印に耳カットをしましょう
- * 捕まえられないときは… → 保健所にご相談ください



1度の出産で4~6匹の子猫を産み、年2~3回の出産を繰り返します。
生まれたメスの子猫も、半年で発情期を迎えるようになります。
始めは1匹でも、ある日子猫を6匹連れてくるかもしれません。

猫が嫌われないために

- * 猫トイレを設置しましょう
- * プランター等の容器に土を入れ設置（猫の糞やマタタビを入れておくと効果的です。）
- * 猫の大きさの1.5倍くらいの大きさが理想的
- * 毎日清掃



猫が嫌われる1番の原因是、庭や畑への糞尿被害です。
猫は決まった場所にウンチをする習性があります。
毎朝、毎朝、庭にウンチがあるのは、嫌なもので。猫が嫌いではなかつた人も、これがきっかけで猫が嫌いになってしまいます。

近隣トラブルにならないためには、地域のコミュニケーションが大切です。

屋外で病気や交通事故で死亡した猫(市の引取り数)は、
1年に559匹！(H30年度) 猫のためにも屋内飼養をおすすめします。

犬や猫などの愛護動物の遺棄・虐待は、犯罪です

【罰則】殺傷：5年以下の懲役又は500万円以下の罰金

遺棄：1年以下の懲役又は100万円以下の罰金

〈動物の愛護及び管理に関する法律〉



藤沢市保健所 生活衛生課